令和４年１１月３０日

学校だより

１２月号

横浜市立美しが丘東小学校
学校長　　藤本　光子

ホームページ　http://www.edu.city.yokohama.jp/es/utsukusigaokahigashi/

「まち」の支援に感謝

校長　藤本 光子

美しが丘公園のシンボルツリーがライトアップされました。私は今年初めて見るのですが、毎年の恒例だと職員が教えてくれました。その輝きは学校からもよく見え、冬の訪れを感じます。

今年度の4月に着任してからこれまでを振り返ってみると、数えきれないほどの新鮮な発見がありました。そのうちの一つを取り上げて紹介するとすれば、何といっても「まち」の支援力の高さです。そこには保護者の皆様のご協力も含まれます。校外学習の際にたくさんの方が横断歩道で見守りをしてくださったこと、家庭科など実習でボランティアの方々が安全に配慮して支援してくださったこと。また、先月行われた PTA 主催「ふれあい広場」の質の高さには圧巻されました。これらは全て、保護者の皆様、PTA 役員の皆様、地域コーディネーターの方々をはじめ地域の皆様がいつも温かく支えてくださっているおかげでできたことです。心より感謝申し上げます。

さて、先月の学校だよりでお知らせしました通り、来年度4月より水曜日と金曜日に午前5時間授業を実施いたします。ねらいとしては、集中力の高い午前中に5時間を実施することで、より主体的に学習に取り組むことができるという効果を期待しています。特に低学年は午後になると、集中力が途切れる様子が多く見られます。授業の内容の工夫はもちろん、様々な視点で学習環境の改善も目指していきたいと考えています。

また、今後は、学習と行事のバランスも考え、活動の精選や見直しを行っていく必要についても指摘されています。先月実施しました45周年記念校内音楽会では、いきいきとした子どもの姿を保護者の皆様にも見ていただけたのではないかと思います。来年度以降の行事については、実施の有無も含めてこれから検討していくのですが、私個人としては、改めて行事の大切さを感じております。しかし、一方で教員の働き方の課題がいまだに解消されず、過労死ラインを超える労働時間となり、本校でも深刻な問題に直面しております。「子どもの学びの質・時間」を確保したまま「教員が勤務時間内に働く時間」を確保するという視点からも改善を進めていきます。今回の改定は、年間の授業時間数はそのままで、時程の変更のみを計画しております。詳しい時程につきましては、来月に改めてお知らせいたします。

今後とも本校の教育活動にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

横浜どこでもスタディ

横浜市では、コロナ不安やその他、様々な理由や事情で学校に登校できない児童生徒が、自宅等で授業に参加できるように、子ども自身が必要に応じて学ぶ方法を選べる取り組みを各学校で行います。美しが丘東小学校では、授業のねらいや教科の特性、お子さんの様子や目的に合わせて次のような取り組みを行っていきます。

- 授業のねらいやまとめが分かる黒板の画像配信、授業で扱ったプリントの配付
- オンライン授業、学習動画配信（個別に相談の上、可能な範囲で実施します）
- 説明や質問など担任との個別のやりとり

全ての子どもたちが安心して学習できるようにという願いのもとに、個々のケースに照らし合わせて取り組みを行っていきます。登校に不安がある場合は、まずは担任または児童支援専任にご相談ください。